

正しく捨ててる？ 在宅医療廃棄物



糖尿病の患者さんが
在宅医療廃棄物を
処理するためのガイドライン

適正な廃棄に関する一般的な注意事項(各機器共通)

- 添付文書や取扱説明書に廃棄方法についての指示がある場合はそれに従ってください。
- かかりつけの医療機関や薬局などから廃棄方法についての指示があった場合はそれに従ってください。
- 一般廃棄物として廃棄しなければならない場合は、お住まいの地域の規定に基づき、適正に廃棄してください。
- 血液や体液が付着している場合には、手袋をするなど十分な注意をして扱ってください。
- ビン・缶などリサイクルに回る危険がある容器に入れて廃棄しないでください。
- 公共の場所(ホテル、公衆トイレ、飲食店等)には絶対に廃棄しないでください。

ご不明な点があれば、かかりつけの医療機関または薬局などや
お住まいの市区町村の「一般廃棄物窓口」に、廃棄方法・排出先をお問い合わせください。

[各製品の廃棄については各販売元にお問い合わせください]



公益社団法人 日本糖尿病協会

糖尿病医薬品・医療機器等適正化委員会

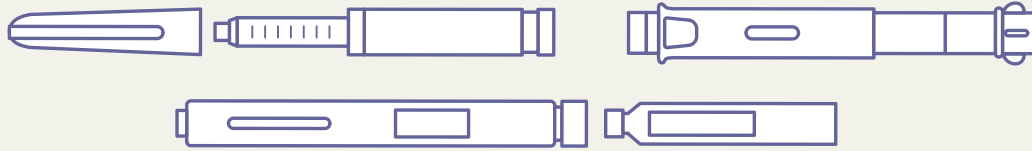
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-2-4 麹町セントラルビル8F



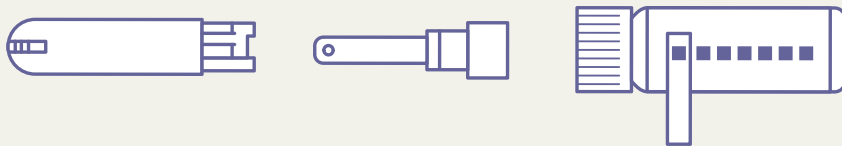
[廃棄のポイント] 在宅医療廃棄物を排出の際は、下記の分類ごとに 安全で衛生的な処理を行ってください。
お使いの機器名に を入れてお使いください。

鋭利でないもの

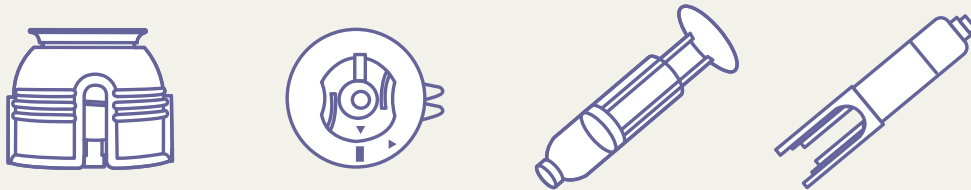
ペン型注入器・カートリッジ(針なし)



血糖自己測定器用センサー・試験紙

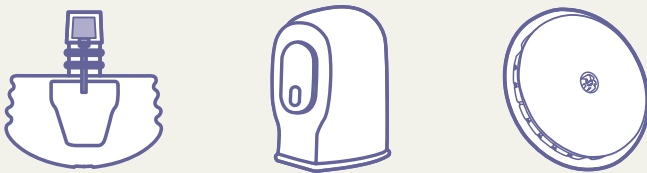


インスリンポンプセット構成品 (針なし)



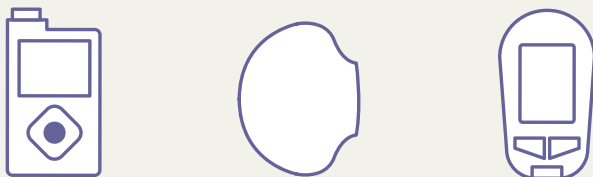
持続グルコース測定器構成品(針なし)

・ポリ袋に入れて口を縛るなど衛生的な処理をして、「燃えるごみ」として廃棄してください。



各種機械本体(ポンプ・測定器)

・電池は抜いて「不燃ごみ」に。充電式の場合、市区町村の「一般廃棄物窓口」にお問い合わせください。



◎ 医療機関貸与品は、医療機関に返却してください。

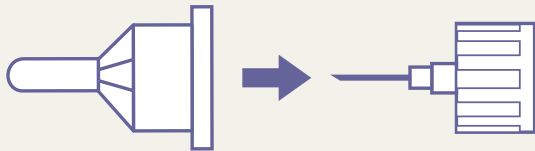
◎ 一般廃棄物として廃棄しなければならない場合は、お住まいの市区町村の規則に従ってください。

[廃棄のポイント] 在宅医療廃棄物を排出の際は、下記の分類ごとに 安全で衛生的な処理を行ってください。
お使いの機器名に を入れてお使いください。

鋭利であるが安全な仕組みのもの

ペン型注入器用針

- ・必ず針ケースを使用して針を取り外してください。
- ・針は針ケースに収まったままの安全な設計です。針の反対側にも注意してください。



微量採血用穿刺器具(穿刺時以外針先が出ない)

- ・このタイプの製品は、使用後は針が本体内に戻る安全な設計になっています。
- ・使用後に針が露出していないことを確認し、針には触れずに処理してください。



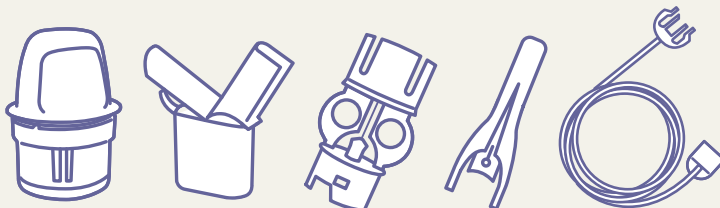
針付ペン型注入器(注入時以外針先が出ない)

- ・このタイプの製品は、使用後は針が本体内に戻る安全な設計になっています。
- ・使用後に針が露出していないことを確認し、針には触れずに処理してください。



インスリンポンプ及び持続グルコース測定器構成部品(針あり・保護カバーあり)

- ・針保護カバー(針ケース)がある場合は、必ず装着してから処理してください。
- ・針が露出していないことを確認し、針には触れずに処理してください。

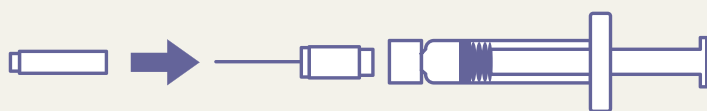


- ◎ しっかりフタのできる固い容器に入れて散逸しないように廃棄してください。(牛乳パックや薬の空容器など)
- ◎ 薬局などが自主的に回収を行っている地域もあります。お近くの薬局などにご確認ください。
- ◎ 一般廃棄物として廃棄しなければならない場合は、お住まいの市区町村の規則に従ってください。

【廃棄のポイント】 在宅医療廃棄物を排出の際は、下記の分類ごとに 安全で衛生的な処理を行ってください。
お使いの機器名に を入れてお使いください。

鋭利なもの

針付き注射器(シリンジ)



微量採血用穿刺器具(針先が露出)



インスリンポンプ構成部品(針あり・保護カバーなし)

・添付文書や取扱説明書に指示がある場合はそれに従ってください。



- ◎ しっかりフタのできる固い容器に入れて散逸しないように廃棄してください。(牛乳パックや薬の空容器など)
- ◎ 薬局などが自主的に回収を行っている地域もあります。お近くの薬局などにご確認ください。
- ◎ 一般廃棄物として廃棄しなければならない場合は、お住まいの市区町村の規則に従ってください。
- ◎ 添付文書に廃棄方法が記載されている場合は、その記載に従って廃棄してください。

各アイコンについて



針保護カバー(針ケース)のついている構成部品には、必ず針保護カバー(針ケース)を装着してください。



鋭利な針などは、しっかりフタのできる固い容器に入れてください。
(牛乳パックや薬の空容器など)



薬剤や体液が付着した廃棄物(鋭利でないものは、万一の漏れを防止するために、ごみ袋に二重に入れて廃棄してください。



固い容器に入れた鋭利な廃棄物は、さらにごみ袋に入れて廃棄してください。



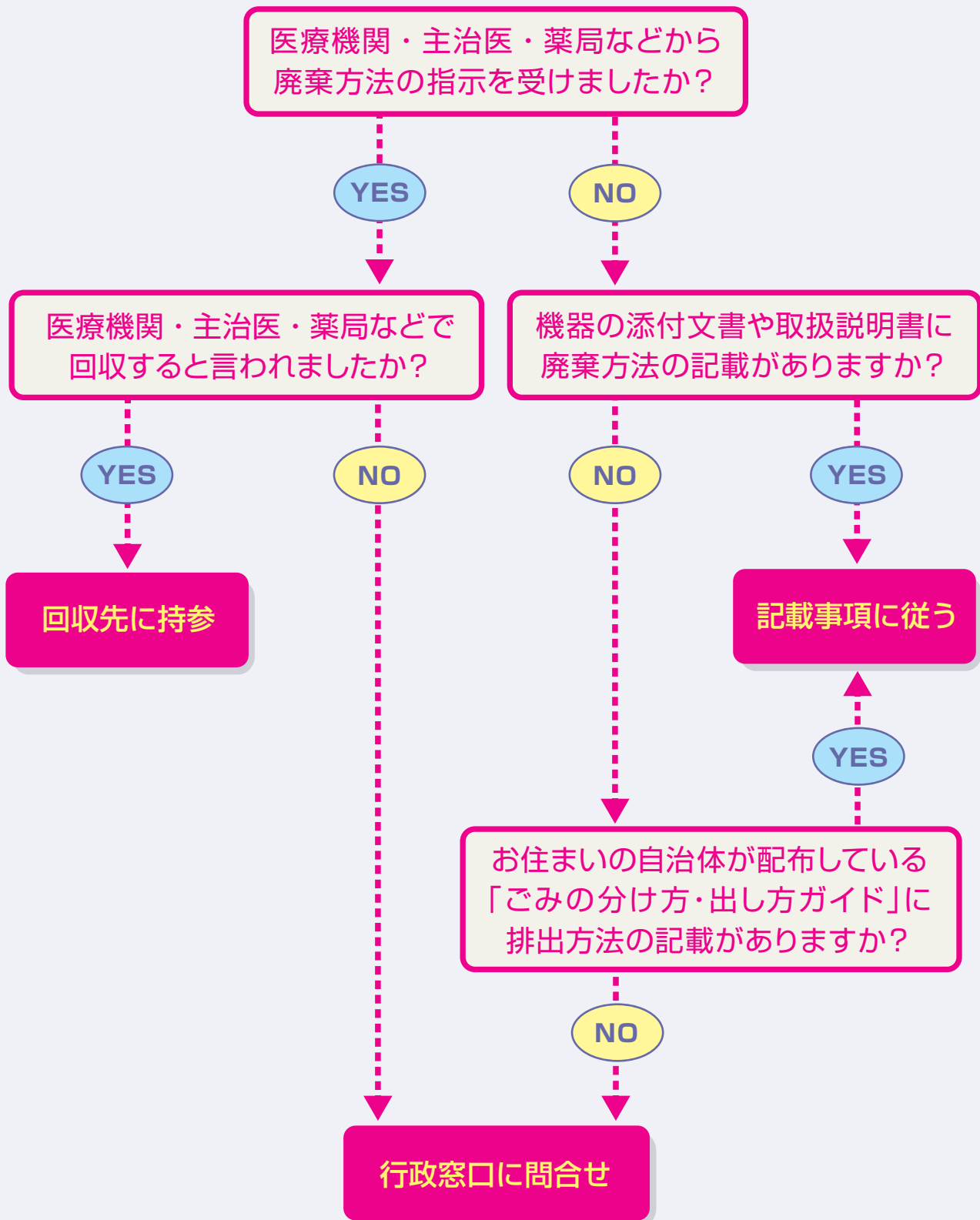
医療機関からの貸与品については、医療機関に返却してください。



電池は抜いて「不燃ごみ」に。
充電式の場合は、お住まいの市区町村の「一般廃棄物窓口」にお問い合わせください。

お使いの医療機器の排出先の確認

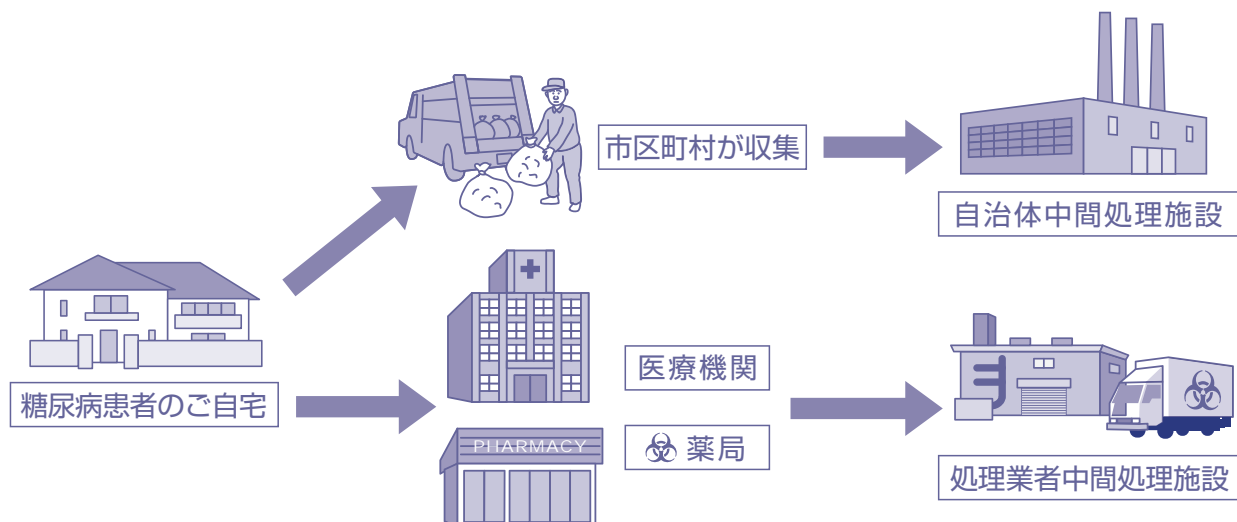
在宅医療廃棄物の排出先は地域や施設によって異なります。



行政窓口…お住まいの市区町村の「一般廃棄物窓口」

市区町村によって収集・処理方法が異なります。

■在宅医療廃棄物が処理されるまでの流れ



■あなたの在宅医療廃棄物が誰かを傷つけないために。

近年の医学医療の進歩には目覚ましいものがあり、特に糖尿病治療における自己血糖値の測定やインスリンの自己注射等は在宅医療を大きく進展させました。しかし、在宅医療廃棄物の収集・回収に関して様々な課題も生まれています。公共の場所にそのまま安易に廃棄しないよう、十分気を付けて適正な廃棄をお願いいたします。

患者さんのご家族



ごみの収集員



飲食店スタッフ



ホテルの清掃員



■薬局や、地域によっては医師会などが自主的に回収を行っている地域もあります。行政窓口やお近くの薬局などにご確認ください。

